

平成 26 年度地区交流会報告

東海・北陸地区/九州・沖縄地区/北海道地区

JY 会員同士の交流と情報交換の好機、地区交流会が 6 月 2 日、東海・北陸地区を皮切りにスタート。

且有孝 JY 専務理事による「焼肉業界情勢報告」、賛助会員からの商品 PR に加え、今回は新井泰道 JY 会長が講演（東京会場は吉野家ホールディングス会長・安部修仁氏が講演）。

各会場で参加者が、カリスマ経営者の話に熱心に耳を傾けた。

東海・北陸地区

日時 6 月 2 日 14 時～

会場 『久鐵』東海店（愛知県東海市）

新井会長は開会あいさつで「昨年度は久しぶりに焼肉業界に追い風が吹き、売上は順調に回復しました。

4 月には消費税の増税がありましたが、売上は前年同月を上回ったようです」と焼肉復活宣言。

講演では「作曲家の平尾昌晃先生から『オーディションには歌のうまい人が掃いて捨てるほど来る。その中でもまた聴きたいと思わせる人が歌手になれる』と聞いたことがあります。

料理も同じ。『美味しかった』だけじゃダメ。

『また食べたくなる味』を作るのがプロの仕事」などの信条を披露した。

九州・沖縄地区

日時 6 月 5 日 14 時～

会場 サンシティオフィスビル（佐賀市）

懇親会場 『焼肉の大昌園』佐賀兵庫店（佐賀市）

新井会長は開会にあたり、「今日は『大昌園』さんの新店での懇親会も楽しみです」と期待のあいさつ。

講演では「安く売っていると従業員の給料も上げられないし店も発展しない。

縁あって働いてくれているのだから、できるかぎり報酬を払いたい。

少々高くてもお値段をいただける工夫をしてほしい」と呼びかけた。

北海道地区

日時 6月12日 14時～

会場 『金剛園』本店（苫小牧市）

新井会長は開会あいさつで「今年の『全国ヤキニクまつり』は全会員が参加できる新企画。盛り上げていただきたい」と呼びかけた。

講演では「よその店で食事したら『うまかったなあ』で終わらせてはいけない。『どうやって作るんだろう』『なぜ流行るんだろう』と家に帰っても研究する熱意を持ち続けて」と語った。